

4月の納期

- ・固定資産税・都市計画税…1期
- ・介護保険料 ……………1期

粗大ごみ収集日

申込日	収集日
4/ 7～4/11	4/21
4/21～4/25	5/ 5
5/ 7～5/ 9	5/19

●携帯版「守谷クリーンカレンダー」
<http://mobile.city.moriya.ibaraki.jp/clean/>

5月のし尿収集日

日	区 分
7 8 9	大井沢地区
12 13 14	大野地区
16 19 20	高野、乙子、南守谷地区
22 23 -	原、原本町、北園
26 27 -	小山、奥山新田、奥山本田、辰新田、同地、赤法花
29 30 -	

休日・夜間緊急診療所

取手医師会病院(小児科除く)
 ☎0297-78-6111
 JAとりで総合医療センター(小児科:水曜日除く)
 ☎0297-74-5551
 総合守谷第一病院(小児科:水曜日)
 ☎45-5111

人口と世帯数

平成26年3月25日現在

前月比
世 帯 24,616戸 (-12戸)
人 口 64,423人 (-37人)
男 32,480人 (-49人)
女 31,943人 (+12人)
昨年同月人口 63,969人

メールもりやに登録を!

市の情報をメールで配信
<https://service.sugumail.com/mail-moriya/member/>

◆主な配信内容◆

- ・イベント情報
- ・防犯・防災情報
- ・火災発生情報
- ・選挙情報



ヘルシー保健師だより

不妊治療について

○問合先 保健センター ☎48-6000

妊娠を希望していてもなかなか妊娠しないカップルは、10組に1組といわれています。WHOでは、不妊症は2年間不妊期間を持つものとしていますが、結婚年齢が高くなった日本では、1年以上妊娠しない場合は医療機関を受診してもよいでしょう。

女性が妊娠しやすい年齢は、20歳前後とされますが、年齢が上がり30歳代後半になると、年ごとに妊娠しづらくなってきます。排卵や月経があっても、赤ちゃんを作ることができる強い卵子ができなかったり、婦人科の病気にかかりやすくなるためです。

女性の年齢について記載しましたが、不妊症の原因は、女性側と男性側でいろいろな因子が重なっています。原因の半数は男性側にも存在(図1)し、多くは精子を作る機能に問題があり(精索静脈瘤という病気など)、一部は手術で改善できることが分かってきました。不妊治療はどちらか一方ではなく、夫婦で原因や治療について理解しておくことが大切です。

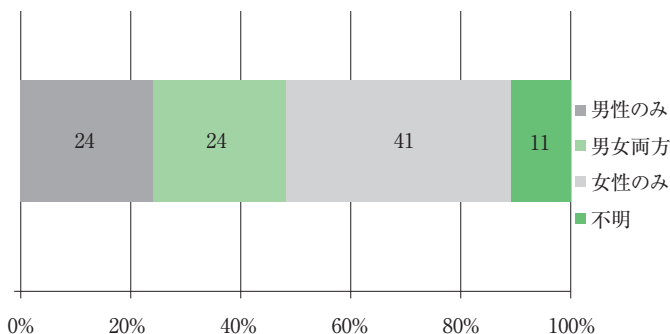
県では、治療や検査、医療機関情報など不妊症や不育症に関することや助成の利用などの相談を、不妊専門相談センター(予約受付☎029-241-1130)でお受けしています。

●助成制度について

平成26年度から、特定不妊治療費助成制度が改正されました。高年齢での妊娠や出産は、様々なリスクが高まり、出産に至る確率も低くなるという医学的知見から助成対象年齢や助成回数が見直されます。ただし、平成26・27年度は移行期として既に平成25年度以前から助成を受けている方は現行制度が適用される場合がありますので竜ヶ崎保健所にご確認ください。

市では、平成26年度も経済的な負担の軽減のために治療費の助成を継続しますが、改正に伴い助成回数などが変更になります。

図1 不妊の原因(WHOによる)



守谷市役所

〒302-0198 守谷市大柏950-1

☎0297-45-1111(代表)

<http://www.city.moriya.ibaraki.jp/>

発行者 守谷市長 会 田 真 一

編集 守谷市役所総務部秘書課